

## 本年度の抱負と方針

新世代部門委員長  
橋本正彦（朝霞RC）

ロータリーが常に次の世代のことを考えたプロジェクトに大きなエネルギーを割いていることは、皆様良くご存知のことと思います。

R財団や米山奨学生、WCSの学校建設など新世代に対する奉仕支援活動を見ると、ロータリーの思いがあふれていることが解ります。

今年度の第2570地区新世代部門は、アクト委員会（ローターアクト・インターアクト）、青少年交換委員会、ライラ委員会の三つの委員会活動を中心に組織されています。

アクト委員会は現在インターアクトクラブが12、ローターアクトクラブが3ありますが、これは残念ながら以前の半数であります。

従って、今年度は拡大志向ではなく、スポンサークラブとアクトクラブとのパイプを太くする為の努力をしたいと考えています。

次に、青少年交換委員会ですが、次世代を担う高校生が一年間現地に滞在して、異文化体験をする素晴らしい制度です。

派遣と受け入れの双方を伴いますが、これも残念ながら減少傾向にあります。

全世界で8,000人規模で青少年交換事業が行われているそうですが、我々地域の青少年の将来のために、もう少し努力しようではありませんか。

今年度は、各グループ2名で計10名の学生を派遣したいと考えていますので、どうぞ宜しくお願いします。

最後にライラ委員会ですが、これは青少年指導者養成プログラムです。

前年度は、東松山で約200名の青少年・ロータリアン参加のもとに実施されました。

今年度は、11月10日（土）昨年と同じ東松山で行う予定になっています。

どうぞ、今年度も新世代の為の奉仕支援活動に努力したいと思いますので、どうぞ宜しくお願いします。